

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	1998年4月28日（当初設定日）から2023年10月26日まで（当初、無期限）です。	
運用方針	信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ欧州ファンド・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	欧州各国の株式
運用方法	[Aコース（限定為替ヘッジ）] ①主としてマザーファンド受益証券に投資し、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。 ②MSCI欧州株価指数（円ヘッジ指数）をベンチマークとします。 ③組入れているマザーファンドの通貨配分の如何にかかわらず、原則としてマザーファンドのベンチマークの通貨配分をベースに対円で為替ヘッジを行うことを基本とします。	
	[Bコース（為替ヘッジなし）] ①主としてマザーファンド受益証券に投資し、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。 ②MSCI欧州株価指数（円換算指数）をベンチマークとします。 ③組入れているマザーファンドの通貨配分の如何にかかわらず、原則として対円で為替ヘッジを行いません。	
主な投資制限	当ファンド	①株式への実質投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	



PICTET

ピクテ欧州ファンド

Aコース（限定為替ヘッジ）

Bコース（為替ヘッジなし）

償還運用報告書（全体版）

第51期

償還日：2023年10月26日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ欧州ファンド Aコース（限定為替ヘッジ）、Bコース（為替ヘッジなし）」は、それぞれ繰上償還を行いました。ここに運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

償還までのご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

ピクテ・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内2-6-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

Aコース(限定為替ヘッジ)

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		税金	分配金	期騰落率	期騰落	中率			
	円 銭		円	%		%	%	%	百万円
47期(2021年10月27日)	10,764		80	5.6	11,332	7.6	98.6	—	149
48期(2022年4月27日)	9,697		0	△ 9.9	10,837	△ 4.4	95.5	—	133
49期(2022年10月27日)	9,232		0	△ 4.8	9,939	△ 8.3	98.8	—	118
50期(2023年4月27日)	10,614		60	15.6	11,213	12.8	97.7	—	132
(償還時)	(償還価額)								
51期(2023年10月26日)	9,842.70		—	△ 7.3	10,190	△ 9.1	—	—	107

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)です。同指数算出の都合上、1998年5月1日を10,000として指数化しており、該日の翌月初の数値を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率
		騰落率	騰落率	騰落	騰落率	
(期首)	円 銭		%		%	%
2023年4月27日	10,614		—	11,213	—	97.7
4月末	10,601		△0.1	11,213	0.0	97.7
5月末	10,488		△1.2	10,773	△3.9	101.2
6月末	10,487		△1.2	10,997	△1.9	98.4
7月末	10,686		0.7	11,115	△0.9	98.8
8月末	10,359		△2.4	10,790	△3.8	102.3
9月末	9,987		△5.9	10,606	△5.4	100.0
(償還時)	(償還価額)					
2023年10月26日	9,842.70		△7.3	10,190	△9.1	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)です。同指数算出の都合上、1998年5月1日を10,000として指数化しており、該日の翌月初の数値を表示しています。

MSCI欧州株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

Bコース(為替ヘッジなし)

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		税区分	込分配金	期騰落率	期騰落	中率			
	円 銭		円	%		%	%	%	百万円
47期(2021年10月27日)	12,059		220	8.1	14,366	9.5	99.2	—	978
48期(2022年4月27日)	10,980		110	△ 8.0	13,805	△ 3.9	97.9	—	865
49期(2022年10月27日)	11,212		90	2.9	13,947	1.0	98.5	—	864
50期(2023年4月27日)	12,837		300	17.2	15,849	13.6	97.4	—	959
(償還時)	(償還価額)								
51期(2023年10月26日)	12,900.76		—	0.5	16,076	1.4	—	—	822

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率
		騰落	騰落率	騰落	騰落率	
(期首)	円 銭		%		%	%
2023年4月27日	12,837		—	15,849	—	97.4
4月末	12,862		0.2	15,876	0.2	96.0
5月末	13,004		1.3	15,862	0.1	98.5
6月末	13,694		6.7	16,696	5.3	97.9
7月末	13,873		8.1	16,941	6.9	98.8
8月末	13,857		7.9	16,986	7.2	99.3
9月末	13,232		3.1	16,427	3.6	100.0
(償還時)	(償還価額)					
2023年10月26日	12,900.76		0.5	16,076	1.4	—

(注) 騰落率は期首比です。

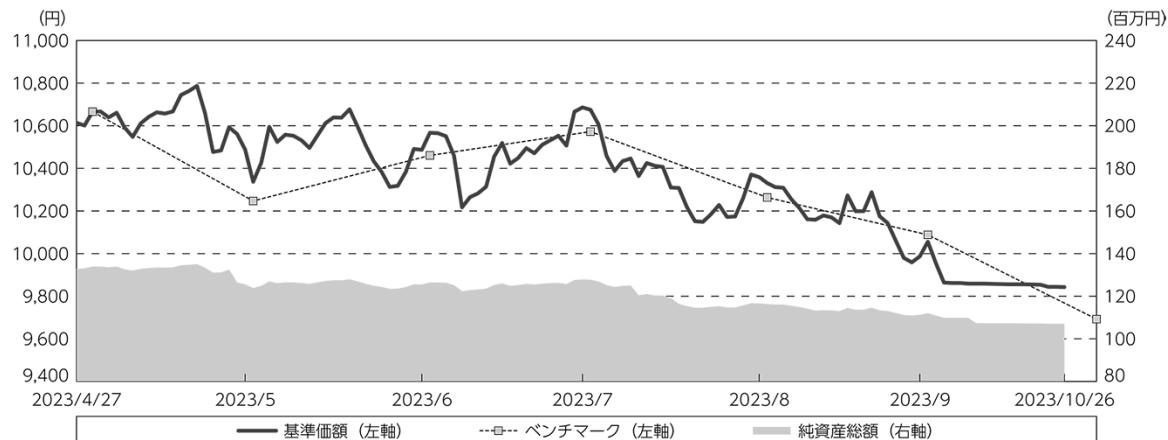
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

基準価額等の推移

◀ Aコース(限定為替ヘッジ) ▶

当期の基準価額は、7.3%の下落となりました。



期 首：10,614円

期末(償還日)：9,842円70銭(既払分配金(税込み)：-円)

騰 落 率：△ 7.3%

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) ベンチマークは、MSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)です。データ取得の都合上、2023年5月1日の基準価額に合わせて指数化し、各月初(償還日は2023年11月1日分)のみ表示しており、その間の動きは便宜上破線で示しています。

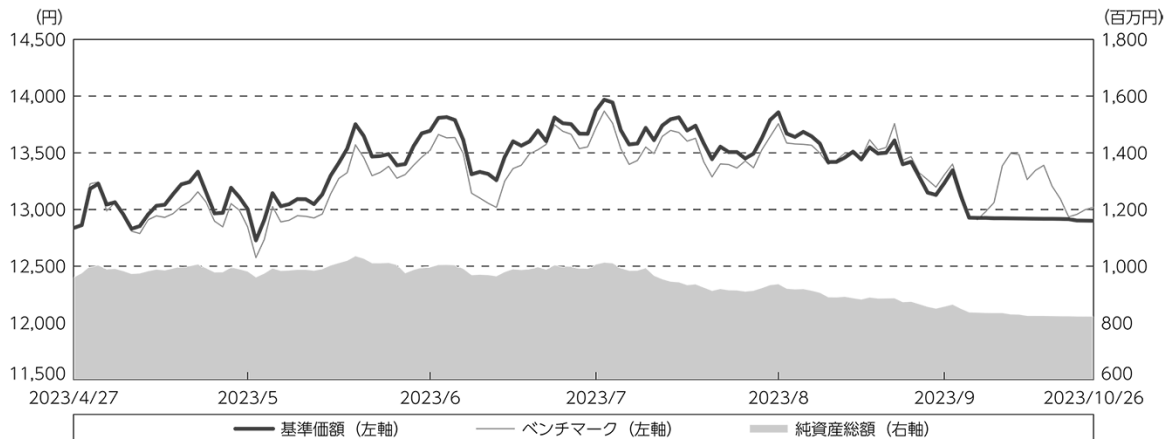
◇主な変動要因

下落↓・実質的に組入れているワールドライン(フランス、金融サービス)、フィナンシエール・リシュモン(スイス、耐久消費財・アパレル)などの株価が下落したこと

下落↓・為替ヘッジコスト

《Bコース(為替ヘッジなし)》

当期の基準価額は、0.5%の上昇となりました。



期 首：12,837円

期末(償還日)：12,900円76銭(既払分配金(税込み)：-円)

騰 落 率： 0.5%

(注) ベンチマークは、期首(2023年4月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) ベンチマークは、MSCI欧州株価指数を委託者が円換算したものです。

◇主な変動要因

上昇↑・円に対してユーロなどが上昇したこと

下落↓・実質的に組入れているワールドライン(フランス、金融サービス)、フィナンシエル・リシュモン(スイス、耐久消費財・アパレル)などの株価が下落したこと

◇ベンチマークとの比較

Aコースの当期の基準価額は7.3%の下落となりました。2023年5月初めから10月初めまでの期間では、基準価額は5.7%の下落となり、ベンチマークの下落率5.4%を下回りました。

Bコースの当期の基準価額は0.5%の上昇となり、ベンチマークの上昇率1.4%を下回りました。

【主な差異要因】

ワールドライン（フランス、金融サービス）、ウィズエアー・ホールディングス（スイス、運輸）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していたことなどがマイナスの差異要因となりました。

投資環境

- ・ 欧州株式市場は、米銀行の破綻に端を発した金融不安が落ち着いたことや、米国の債務上限問題の解決、米国の良好な経済指標などが株価を下支えする場面がありましたが、欧米でのインフレ圧力や米連邦準備制度理事会（FRB）や欧州中央銀行（ECB）の利上げ継続姿勢への警戒感などから、期初から2023年7月にかけてもみ合う動きとなりました。8月以降は、ユーロ圏や中国の景気の先行き不透明感や、FRBやECBなど主要中央銀行の金融引き締め政策が長期化するとの見方、欧米の金利上昇の継続や中東情勢への懸念などを背景に償還日にかけて軟調に推移しました。
- ・ 為替市場では、期初から2023年6月にかけては、インフレ圧力が継続するなかECBが追加利上げを継続する姿勢を示したことや、日本銀行の金融緩和政策の継続姿勢を背景に円安・ユーロ高傾向となりました。7月に入ると、日本銀行が一部金融政策を修正するとの見方が広がり一時円高・ユーロ安の動きとなりましたが、ECBは物価の安定化に向けて金融引き締め継続を引き続き示したことから、8月にかけて円安・ユーロ高となりました。その後償還日にかけては、ユーロ圏の経済成長見通しの下方修正や日本の金融当局による為替介入への警戒感などが円高・ユーロ安圧力となりましたが、ECBが政策金利を長期間高水準で維持する姿勢を示した一方、日本銀行が金融緩和策を維持するなど金融政策の方向性の違いは円安・ユーロ高方向に作用しました。これらの方向感の分かれる要因を受けて、円は対ユーロにおいてレンジ内でもみ合う推移となりました。

組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ欧州ファンド・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、Aコースにおいては原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図り、Bコースにおいては為替ヘッジを行いませんでした。

なお、償還日時点においては有価証券の組入れはございません。

<マザーファンドの組入状況>

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいりました。

なお、当マザーファンドは2023年10月25日に償還し、同日現在においては有価証券の組入れはございません。

基準価額等の推移

《Aコース(限定為替ヘッジ)》

設定以来の分配金再分配金再投資基準価額※は、1.9%の上昇となりました。

※「分配金再投資基準価額」は、購入時手数料等を考慮せず、税引前分配金を再投資した場合の評価額を表します。以下同じ。

基準価額等の推移



◇主な変動要因

上昇↑・実質的に組入れている株式の価格が上昇したこと

下落↓・為替ヘッジコスト

《Bコース(為替ヘッジなし)》

設定以来の分配金再分配金再投資基準価額は、61.2%の上昇となりました。

基準価額等の推移



◇主な変動要因

上昇↑・実質的に組入れている株式の価格が上昇したこと

上昇↑・円に対してユーロなどが上昇したこと

◇ベンチマークとの比較

Aコースの設定来の分配金再投資基準価額は、ベンチマークと比較できる1998年5月1日から2023年10月2日までの期間では1.9%の上昇となり、ベンチマークの上昇率6.1%を下回りました。

Bコースの設定来の分配金再投資基準価額は61.2%の上昇となり、ベンチマークの上昇率60.8%を上回りました。

【主な差異要因】

2016年10月28日から2017年4月27日までの期間、半導体・半導体製造装置や素材などをオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していた時期にこれらのセクターの上昇率が大きかったことがプラス要因となりました。2017年10月28日から2018年4月27日までの期間、英国株をオーバーウェイトしていたことがプラス要因として寄与しました。2020年4月28日から10月27日までの期間、当期間において上昇したパンドラ（デンマーク、一般消費財・サービス）やウィヤー・グループ（英国、資本財・サービス）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイトしていたことなどがプラスの差異要因として寄与しました。2020年10月28日から2021年4月27日までの期間、当期間において上昇したエクソール（イタリア、各種金融）やバンコ・ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行（スペイン、銀行）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイトしていたことなどがプラスの差異要因として寄与しました。2022年10月28日から2023年4月27日までの期間、フィナンシエール・リシュモン（スイス、耐久消費財・アパレル）、エリス（フランス、商業・専門サービス）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイトしていたことなどがプラスの差異要因となりました。

- ・ 欧州株式市場は、1998年4月の当初設定後7月から10月まで一時下落する局面がありましたが、その後は米国株式市場の上昇や金融緩和を受けて上昇基調に転じ、景気や企業業績の回復期待から2000年9月上旬までは堅調に推移しました。9月中旬から2003年9月中旬までは、原油価格の上昇やハイテク企業中心に米国企業の業績に対する不安感が急速に台頭したこと、会計処理に対する不信感の高まりなどを背景に下落基調となりました。その後9月下旬から2007年7月中旬までは、世界的な景気回復と企業業績の改善に対する楽観的な見方を受けて上昇基調で推移しました。7月下旬から2009年3月上旬までは、サブプライムローン問題に端を発した信用不安が広がり、サブプライムローン関連の損失拡大に対する懸念から大手金融機関を中心に金融セクターが売られたほか、世界経済の減速懸念から一般消費財関連など幅広いセクターで下落しました。その後は米国景気の先行き懸念が後退したことや堅調な企業業績を受けて上昇に転じ、2020年2月中旬までは世界景気回復期待の高まりや企業の好決算、欧州中央銀行（ECB）による量的金融緩和策の実施、英国の合意なき欧州連合（EU）離脱に対する回避の期待、米中の貿易協議進展期待などを背景に上昇基調が続きました。2月下旬から3月中旬までは、新型コロナウイルスの感染拡大が世界各国に広がったことで世界経済への悪影響などが意識され、急落しました。その後は反発し、2022年1月中旬までは、欧米の一部地域で新型コロナウイルスの感染拡大ペースに減速が見られたことや、各国の大規模な金融・財政政策によって景気回復への期待が高まったこと、米連邦準備制度理事会（FRB）議長が低金利環境の長期化を示唆したこと、中国に加えて欧米の良好な経済指標から景気回復期待が高まったことなどを背景に上昇しました。1月下旬から10月中旬までは、主要国中央銀行の金融引き締め策への警戒が強まったほか、ロシアによるウクライナ侵攻を受けた地政学的リスクの高まりや、長引く都市封鎖（ロックダウン）を背景とした中国景気減速への警戒感などを背景に軟調となりました。2023年3月にかけてユーロ圏でのエネルギー価格の下落や中国のゼロコロナ政策解除、FRBが利上げペースを減速させるとの見方が強まったことなどを材料に上昇に転じましたが、その後はユーロ圏や中国の景気の先行き不透明感や、FRBやECBなどの金融引き締め政策が長期化するとの見方、中東情勢への懸念などにより上値は重く推移し、償還日を迎えました。
- ・ 為替市場では、1999年初に発足したユーロは対円では欧州景気の減速や日本の景気回復・株高を背景に2000年10月までは下落基調となりました。その後は反発し、日本の景況感の悪化や円安容認発言、米国でのテロ懸念によるドル安、ECBの利上げによる日本とユーロとの金利差拡大などをを受けて2008年8月上旬までは円安・ユーロ高基調が続きました。8月中旬以降は米サブプライムローン問題が世界経済に波及するとの見方から円キャリー取引（低金利通貨の円で調達して、高金利通貨で運用）が解消されるとの思惑が強まりユーロは対円で急落し、その後も欧州の債務危機が深刻化するとの懸念や、世界経済見通しの不透明感の高まりを背景に軟調な展開が続きました。2012年12月になると欧州債務問題の解決に向けた動きに進展が見られたこと金融緩和を強く支持する安倍総裁率いる自民党が勝利したことなどを背景に上昇基調に転じましたが、2015年1月以降はECBが大規模な量的金融緩和に踏み切ったことに加えてユーロ圏のインフレ率が低水準に留まっていることなどから軟調となりました。2016年12月に入りユーロ圏国債利回りが上昇した一方、日本国債利回りは日銀の金融政策により低水準で推移したことから円安・ユーロ高基調となりました。その後、2018年3月から2020年5月までは軟調となりましたが、6月以降は、新型コロナウイルスのワクチンに対する期待、ECBの金融引き締め策などを背景に円安・ユーロ高基調となり、償還日を迎えました。

組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ欧州ファンド・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、Aコースにおいては原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図り、Bコースにおいては為替ヘッジを行いませんでした。

なお、償還日時点においては有価証券の組入れはございません。

<マザーファンドの組入状況>

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいりました。

なお、当マザーファンドは2023年10月25日に償還し、同日現在においては有価証券の組入れはございません。

収益分配金

《Aコース(限定為替ヘッジ)》

設定以来の収益分配金は、1万口当たり(税引き前)、第4期が150円、第5期が100円、第47期が80円、第50期が60円、前記以外の決算期は見送りとしました。

《Bコース(為替ヘッジなし)》

設定以来の収益分配金は、1万口当たり(税引き前)、第16期が120円、第17期が210円、第18期が420円、第19期が370円、第20期が60円、第35期が50円、第39期が230円、第40期が210円、第41期が55円、第42期が95円、第43期が55円、第46期が145円、第47期が220円、第48期が110円、第49期が90円、第50期が300円、前記以外の決算期は見送りとしました。

Aコース(限定為替ヘッジ)

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年4月28日～2023年10月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(43)	(0.410)	・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0.383)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.055)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.005	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.005)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.006	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.006)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	9	0.088	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(8)	(0.073)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(2)	(0.014)	・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	99	0.947	
期中の平均基準価額は、10,434円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

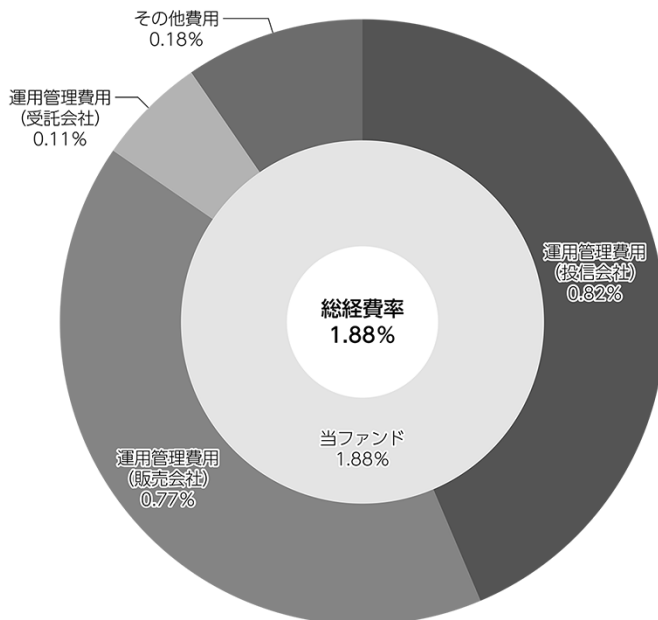
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.88%です。



(注) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月28日～2023年10月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	千口 146	千円 380	千口 53,743	千円 135,804

(注) 単位未満は切り捨てています。

○株式売買比率

(2023年4月28日～2023年10月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ピクテ欧州ファンド・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,231,675千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,065,847千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.15

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月28日～2023年10月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年4月28日～2023年10月26日)

該当事項はございません。

○特定資産の価格等の調査

(2023年4月28日～2023年10月26日)

該当事項はございません。

2023年10月26日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド			千口 53,596

(注) 単位未満は切り捨てています。

Bコース(為替ヘッジなし)

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年4月28日～2023年10月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(55)	(0.410)	・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(51)	(0.383)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受 託 会 社)	(7)	(0.055)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.005	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.005)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.006	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.006)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	11	0.083	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(10)	(0.073)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(1)	(0.010)	・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	127	0.942	
期中の平均基準価額は、13,420円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

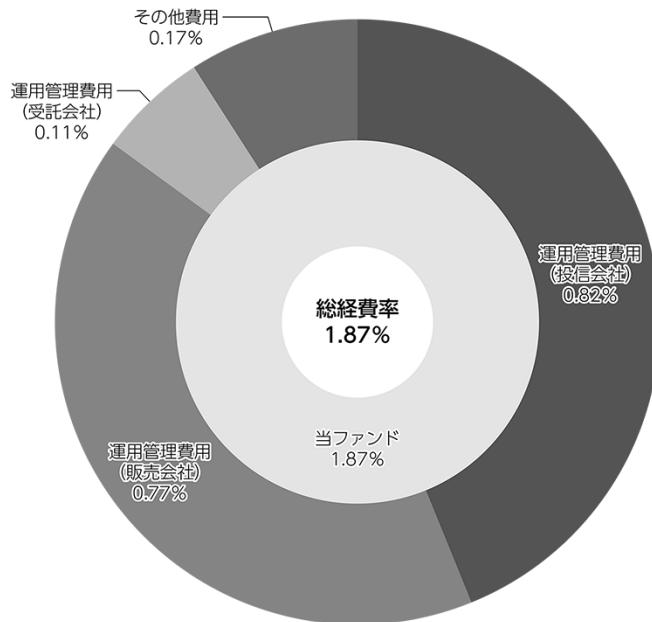
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.87%です。



(注) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月28日～2023年10月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	千口 6,110	千円 15,560	千口 392,017	千円 989,522

(注) 単位未満は切り捨てています。

○株式売買比率

(2023年4月28日～2023年10月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ピクテ欧州ファンド・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,231,675千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,065,847千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.15

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月28日～2023年10月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年4月28日～2023年10月26日)

該当事項はございません。

○特定資産の価格等の調査

(2023年4月28日～2023年10月26日)

該当事項はございません。

2023年10月26日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド			千口 385,906

(注) 単位未満は切り捨てています。

Aコース(限定為替ヘッジ)

○投資信託財産の構成

(2023年10月26日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	108,092	100.0
投資信託財産総額	108,092	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2023年10月26日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	108,092,513
コール・ローン等	108,092,513
(B) 負債	1,037,361
未払信託報酬	1,037,063
未払利息	296
その他未払費用	2
(C) 純資産総額(A-B)	107,055,152
元本	108,766,097
償還差損金	△ 1,710,945
(D) 受益権総口数	108,766,097口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,842円70銭

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額 125,063,758円

 期中追加設定元本額 932,119円

 期中一部解約元本額 17,229,780円

(注) 1口当たり純資産額 0.984270円

(注) 元本の欠損

当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は1,710,945円です。

○損益の状況 (2023年4月28日～2023年10月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 856
支払利息	△ 856
(B) 有価証券売買損益	△ 7,375,820
売買益	6,005,933
売買損	△13,381,753
(C) 信託報酬等	△ 1,043,064
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 8,419,740
(E) 前期繰越損益金	23,610,769
(F) 追加信託差損益金	△16,901,974
(配当等相当額)	(28,510,042)
(売買損益相当額)	(△45,412,016)
償還差損金(D+E+F)	△ 1,710,945

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

Bコース(為替ヘッジなし)

○投資信託財産の構成

(2023年10月26日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	830,303	100.0
投資信託財産総額	830,303	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2023年10月26日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	830,303,868
コール・ローン等	830,303,868
(B) 負債	8,054,920
未払信託報酬	8,052,632
未払利息	2,274
その他未払費用	14
(C) 純資産総額(A-B)	822,248,948
元本	637,364,559
償還差益金	184,884,389
(D) 受益権総口数	637,364,559口
1万口当たり償還価額(C/D)	12,900円76銭

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額 747,094,864円

 期中追加設定元本額 13,266,921円

 期中一部解約元本額 122,997,226円

(注) 1口当たり純資産額 1.290076円

○損益の状況 (2023年4月28日～2023年10月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,112
支払利息	△ 4,112
(B) 有価証券売買損益	11,677,922
売買益	19,658,787
売買損	△ 7,980,865
(C) 信託報酬等	△ 8,053,160
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,620,650
(E) 前期繰越損益金	150,476,473
(F) 追加信託差損益金	30,787,266
(配当等相当額)	(160,923,966)
(売買損益相当額)	(△130,136,700)
償還差益金(D+E+F)	184,884,389

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

《Aコース(限定為替ヘッジ)》

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	1998年4月28日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年10月26日			資産総額	108,092,513円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,037,361円	
				純資産総額	107,055,152円	
受益権口数	542,799,924口	108,766,097口	△434,033,827口	受益権口数	108,766,097口	
元本額	542,799,924円	108,766,097円	△434,033,827円	1万口当たり償還金	9,842円70銭	

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	5,622,072,810円	4,711,212,681円	8,380円	0円	0.0%
第2期	5,563,389,576	5,493,729,932	9,875	0	0.0
第3期	4,235,275,978	4,058,479,318	9,583	0	0.0
第4期	2,855,402,413	3,321,344,858	11,632	150	1.5
第5期	2,425,604,790	2,628,551,579	10,837	100	1.0
第6期	2,198,598,922	1,990,336,467	9,053	0	0.0
第7期	2,195,167,773	1,681,375,228	7,659	0	0.0
第8期	2,082,677,870	1,538,671,719	7,388	0	0.0
第9期	2,042,243,669	1,079,147,513	5,284	0	0.0
第10期	1,981,261,562	947,096,517	4,780	0	0.0
第11期	1,964,671,571	1,032,454,313	5,255	0	0.0
第12期	2,045,296,461	1,192,728,124	5,832	0	0.0
第13期	2,241,640,559	1,255,382,327	5,600	0	0.0
第14期	2,382,651,712	1,480,129,091	6,212	0	0.0
第15期	2,390,918,477	1,641,643,483	6,866	0	0.0
第16期	2,835,875,141	2,340,815,231	8,254	0	0.0
第17期	2,749,460,215	2,285,548,874	8,313	0	0.0
第18期	1,688,853,642	1,530,854,092	9,064	0	0.0
第19期	1,477,913,558	1,313,577,633	8,888	0	0.0
第20期	1,268,527,640	927,469,957	7,311	0	0.0
第21期	1,106,350,091	491,707,967	4,444	0	0.0
第22期	915,114,602	424,893,869	4,643	0	0.0
第23期	850,428,529	492,159,726	5,787	0	0.0
第24期	774,977,193	490,446,093	6,329	0	0.0
第25期	663,821,885	422,929,127	6,371	0	0.0
第26期	424,175,477	286,124,126	6,745	0	0.0
第27期	398,085,771	231,953,831	5,827	0	0.0
第28期	370,178,375	229,311,493	6,195	0	0.0
第29期	345,746,102	227,410,783	6,577	0	0.0
第30期	333,200,520	244,196,020	7,329	0	0.0
第31期	314,849,277	244,656,056	7,771	0	0.0

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第32期	251,554,022円	192,996,321円	7,672円	0円	0.0%
第33期	283,678,346	204,052,670	7,193	0	0.0
第34期	311,265,793	270,492,803	8,690	0	0.0
第35期	305,058,930	249,648,682	8,184	0	0.0
第36期	285,540,347	227,870,531	7,980	0	0.0
第37期	215,586,950	176,782,230	8,200	0	0.0
第38期	192,770,575	184,441,272	9,568	0	0.0
第39期	172,080,921	178,055,018	10,347	0	0.0
第40期	170,431,424	175,798,988	10,315	0	0.0
第41期	161,187,482	152,414,121	9,456	0	0.0
第42期	159,106,490	159,703,405	10,038	0	0.0
第43期	153,932,186	156,972,029	10,197	0	0.0
第44期	152,135,262	107,033,476	7,035	0	0.0
第45期	149,583,966	115,917,107	7,749	0	0.0
第46期	146,821,221	150,716,178	10,265	0	0.0
第47期	138,925,655	149,543,489	10,764	80	0.8
第48期	137,809,275	133,629,399	9,697	0	0.0
第49期	128,063,389	118,222,612	9,232	0	0.0
第50期	125,063,758	132,737,690	10,614	60	0.6

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税込み)	9,842円70銭
------------------	-----------

《Bコース(為替ヘッジなし)》

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	1998年4月28日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年10月26日		資産総額	830,303,868円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	8,054,920円
				純資産総額	822,248,948円
受益権口数	3,310,900,034口	637,364,559口	△2,673,535,475口	受益権口数	637,364,559口
元本額	3,310,900,034円	637,364,559円	△2,673,535,475円	1万円当たり償還金	12,900円76銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	41,846,301,137円	33,705,809,753円	8,055円	0円	0.00%
第2期	40,219,801,290	36,141,150,354	8,986	0	0.00
第3期	31,333,064,946	24,366,285,733	7,777	0	0.00
第4期	20,953,500,384	19,059,500,969	9,096	0	0.00
第5期	18,058,277,852	14,474,610,417	8,015	0	0.00
第6期	16,907,596,704	14,315,386,178	8,467	0	0.00
第7期	16,052,184,457	11,711,301,080	7,296	0	0.00
第8期	14,781,923,095	11,279,278,464	7,630	0	0.00
第9期	14,681,808,340	8,494,673,002	5,786	0	0.00
第10期	14,047,535,473	7,851,917,178	5,590	0	0.00
第11期	13,195,572,510	7,928,189,864	6,008	0	0.00
第12期	11,355,558,173	7,843,041,628	6,907	0	0.00
第13期	10,574,077,629	7,430,200,830	7,027	0	0.00
第14期	9,618,760,419	7,748,341,146	8,055	0	0.00
第15期	8,736,204,429	8,025,602,078	9,187	0	0.00
第16期	8,725,837,824	9,747,946,580	11,171	120	1.20
第17期	6,724,677,326	8,065,484,446	11,994	210	2.10
第18期	5,976,013,105	8,234,800,437	13,780	420	4.20
第19期	5,220,764,011	7,004,929,591	13,417	370	3.70
第20期	4,781,843,575	5,072,622,636	10,608	60	0.60
第21期	3,869,801,741	1,786,797,296	4,617	0	0.00
第22期	3,751,275,619	1,914,985,978	5,105	0	0.00
第23期	3,498,183,241	2,386,204,661	6,821	0	0.00
第24期	3,305,482,699	2,317,796,320	7,012	0	0.00
第25期	2,930,336,441	1,853,748,003	6,326	0	0.00
第26期	2,739,970,788	1,959,239,389	7,151	0	0.00
第27期	2,596,914,080	1,436,947,528	5,533	0	0.00
第28期	2,427,855,803	1,485,746,533	6,120	0	0.00
第29期	2,289,403,872	1,437,571,821	6,279	0	0.00
第30期	2,104,954,658	1,785,406,970	8,482	0	0.00
第31期	1,994,273,066	1,872,914,446	9,391	0	0.00

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第32期	1,910,778,692円	1,882,660,490円	9,853円	0円	0.00%
第33期	1,851,577,958	1,689,878,024	9,127	0	0.00
第34期	1,533,992,317	1,695,128,489	11,050	0	0.00
第35期	1,422,252,051	1,507,737,823	10,601	50	0.50
第36期	1,372,866,842	1,311,105,716	9,550	0	0.00
第37期	1,322,948,480	1,131,340,995	8,552	0	0.00
第38期	1,215,567,288	1,311,759,517	10,791	0	0.00
第39期	1,126,066,900	1,379,382,957	12,250	230	2.30
第40期	1,101,901,656	1,315,135,512	11,935	210	2.10
第41期	1,140,981,018	1,198,012,012	10,500	55	0.55
第42期	1,085,073,835	1,179,525,530	10,870	95	0.95
第43期	1,057,670,043	1,126,910,871	10,655	55	0.55
第44期	972,829,311	687,309,290	7,065	0	0.00
第45期	925,777,405	759,914,155	8,208	0	0.00
第46期	852,495,423	968,129,150	11,356	145	1.45
第47期	811,488,183	978,533,386	12,059	220	2.20
第48期	788,539,643	865,777,441	10,980	110	1.10
第49期	771,418,283	864,917,587	11,212	90	0.90
第50期	747,094,864	959,021,234	12,837	300	3.00

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税込み)	12,900円76銭
------------------	------------

○お知らせ

該当事項はございません。

ピクテ欧州ファンド・マザーファンド

償還報告書

第26期（償還日：2023年10月25日）
（計算期間：2023年4月28日～2023年10月25日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ欧州ファンド・マザーファンド」は、「ピクテ欧州ファンドAコース（限定為替ヘッジ）、Bコース（為替ヘッジなし）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	欧州各国の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	円 騰落	中 率	円 騰落	中 率			
22期(2020年4月27日)	12,005	△33.6%	8,844	△20.7%	97.0%	2.3%	785 百万円
23期(2021年4月27日)	19,921	65.9%	13,116	48.3%	96.8%	—	1,113
24期(2022年4月27日)	20,132	1.1%	13,805	5.3%	98.9%	—	986
25期(2023年4月27日)	24,729	22.8%	15,849	14.8%	97.9%	—	1,086
(償還時)	(償還価額)						
26期(2023年10月25日)	25,083.58	1.4%	16,049	1.3%	—	—	931

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率
	円 騰落	率	円 騰落	率	
(期首)	円	%		%	%
2023年4月27日	24,729	—	15,849	—	97.9
4月末	24,780	0.2	15,876	0.2	97.9
5月末	25,103	1.5	15,862	0.1	98.9
6月末	26,477	7.1	16,696	5.3	98.1
7月末	26,863	8.6	16,941	6.9	98.9
8月末	26,872	8.7	16,986	7.2	99.2
9月末	25,693	3.9	16,427	3.6	99.7
(償還時)	(償還価額)				
2023年10月25日	25,083.58	1.4	16,049	1.3	—

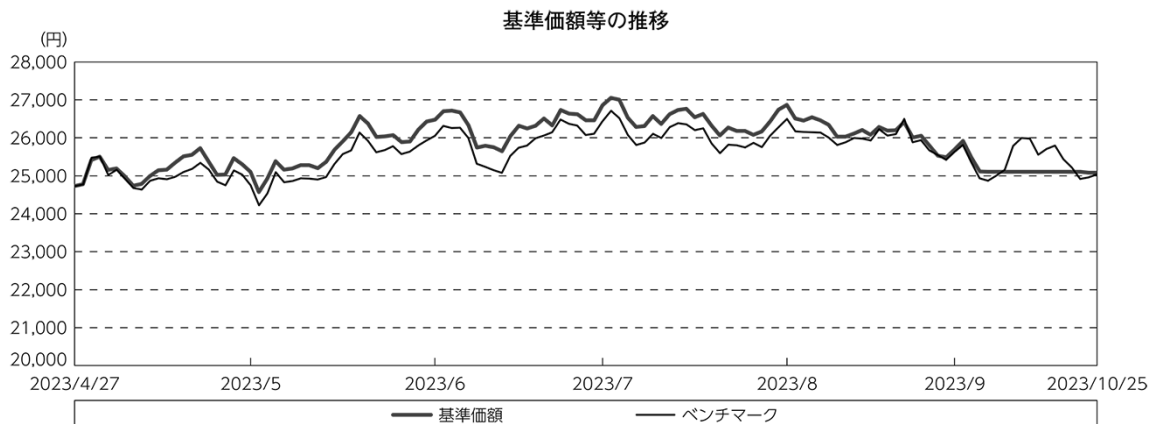
(注) 騰落率は期首比です。

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

MSCI欧州株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

基準価額等の推移

当期の基準価額は、1.4%の上昇となりました。



※ベンチマークはMSCI欧州株価指数（円換算指数）で、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

上昇↑・円に対してユーロなどが上昇したこと

下落↓・組入れているワールドライン（フランス、金融サービス）、フィナンシエール・リシュモン（スイス、耐久消費財・アパレル）などの株価が下落したこと

◇ベンチマークとの比較

当期の基準価額は1.4%の上昇となり、ベンチマークの上昇率1.3%を上回りました。

【主な差異要因】

ワールドライン（フランス、金融サービス）、ウィズエアアール・ホールディングス（スイス、運輸）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していたことなどがマイナスの差異要因となりました。一方で、償還日にかけて株式市場が軟調になる中、組入株式を売却していたことがプラスの差異要因となりました。

投資環境

5ページをご覧ください。

組入状況

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいりました。
なお、償還日においては有価証券の組入れはございません。

基準価額等の推移

設定以来の基準価額は、150.8%の上昇となりました。



◇主な変動要因

上昇↑・組入れている株式の価格が上昇したこと
 上昇↑・円に対してユーロなどが上昇したこと

◇ベンチマークとの比較

基準価額は150.8%の上昇となり、ベンチマークの上昇率60.5%を上回りました。

【主な差異要因】

7ページをご覧ください。

投資環境

8ページをご覧ください。

組入状況

9ページをご覧ください。

○1万口当たりの費用明細

(2023年4月28日～2023年10月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 3 (3)	% 0.012 (0.012)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 (2)	0.006 (0.006)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	42 (39) (2)	0.162 (0.152) (0.010)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	47	0.180	
期中の平均基準価額は、25,964円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月28日～2023年10月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	イギリス	百株 216 (6)	千英ポンド 152 (9)	百株 1,022	千英ポンド 1,439
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	—	—	86	626
	イタリア	11	14	167	268
	フランス	1 (1)	17 (6)	161	1,038
	オランダ	5 (22)	36 (2)	401	1,374
	スペイン	17	28	93	179
	ベルギー	37	76	121	355
	オーストリア	—	—	42	183
	国	スイス	3	千スイスフラン 18	111
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローネ —	225	千スウェーデンクローネ 2,663
	デンマーク	3	千デンマーククローネ 478	10	千デンマーククローネ 1,434

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2023年4月28日～2023年10月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,233,590千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,065,847千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.15

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月28日～2023年10月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○特定資産の価格等の調査

(2023年4月28日～2023年10月25日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年10月25日現在)

2023年10月25日現在、有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(イギリス)		百株
PRUDENTIAL PLC	143	
WEIR GROUP PLC/THE	56	
BUNZL PLC	33	
COMPASS GROUP PLC	92	
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU	28	
INFORMA PLC	284	
WIZZ AIR HOLDINGS PLC	50	
SHELL PLC-NEW	110	
小計	株数	799
	銘柄数	8
(ユーロ…ドイツ)		
SAP SE	20	
KNORR-BREMSE AG	23	
SIEMENS HEALTHINEERS AG	22	
SCOUT24 SE	20	
小計	株数	86
	銘柄数	4
(ユーロ…イタリア)		
AMPLIFON SPA	38	
BREMO SPA	118	
小計	株数	156
	銘柄数	2
(ユーロ…フランス)		
COMPAGNIE DE L'ODET SA	0.97	
EURAZEO SE	20	
ESSILORLUXOTTICA	12	
SAFRAN SA	18	
VINCI SA	11	
WORLDDLINE SA	33	
ELIS SA -W/I	61	
小計	株数	158
	銘柄数	7
(ユーロ…オランダ)		
ASML HOLDING NV	4	
ASR NEDERLAND NV	36	
PROSUS	20	
EXOR NV	23	
EURONEXT NV	29	
UNIVERSAL MUSIC GROUP NV	100	

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(ユーロ…オランダ)		百株
ING GROEP NV	158	
小計	株数	373
	銘柄数	7
(ユーロ…スペイン)		
FLUIDRA SA	75	
小計	株数	75
	銘柄数	1
(ユーロ…ベルギー)		
AZELIS GROUP NV	44	
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	39	
小計	株数	83
	銘柄数	2
(ユーロ…オーストリア)		
BAWAG GROUP AG	42	
小計	株数	42
	銘柄数	1
ユーロ計	株数	977
	銘柄数	24
(スイス)		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	9	
NESTLE SA-REG	31	
SCHINDLER HOLDING AG-REG	8	
JULIUS BAER GROUP LTD	40	
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG	18	
小計	株数	108
	銘柄数	5
(スウェーデン)		
NORDEA BANK ABP	225	
小計	株数	225
	銘柄数	1
(デンマーク)		
DSV A/S	7	
小計	株数	7
	銘柄数	1
合計	株数	2,118
	銘柄数	39

(注) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

○投資信託財産の構成

(2023年10月25日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 931,899	% 100.0
投資信託財産総額	931,899	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2023年10月25日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	931,899,305
コール・ローン等	931,899,305
(B) 負債	2,553
未払利息	2,553
(C) 純資産総額(A-B)	931,896,752
元本	371,516,689
償還差益金	560,380,063
(D) 受益権総口数	371,516,689口
1万口当たり償還価額(C/D)	25,083円58銭

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額 439,503,494円

 期中追加設定元本額 6,257,185円

 期中一部解約元本額 74,243,990円

(注) 1口当たり純資産額 2,508358円

(注) 期末における元本の内訳

 ピクテ欧州ファンドBコース(為替ヘッジなし) 329,128,636円

 ピクテ欧州ファンドAコース(限定為替ヘッジ) 42,388,053円

 期末元本合計 371,516,689円

○損益の状況 (2023年4月28日～2023年10月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	11,332,682
受取配当金	11,267,577
受取利息	121,499
支払利息	△ 56,394
(B) 有価証券売買損益	12,966,259
売買益	104,690,365
売買損	△ 91,724,106
(C) 保管費用等	△ 1,746,459
(D) 当期損益金(A+B+C)	22,552,482
(E) 前期繰越損益金	647,330,776
(F) 追加信託差損益金	9,682,815
(G) 解約差損益金	△119,186,010
償還差益金(D+E+F+G)	560,380,063

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。